



所在地 〒543-0023 大阪市天王寺区味原町 8 番19号
電話番号 06-6768-2288
HPアドレス <http://swa.city-osaka.ed.jp/weblog/data/e591241/>
校長名 井上 克己

【学校の概要】

明治43年に清堀尋常高等小学校として創設され、昭和16年に味原国民学校と改称。その後、昭和22年4月に現在の大阪市立味原小学校となりました。令和2年に創立110周年を迎えた伝統ある学校です。

また、昭和41年より校庭の緑化促進をスタートさせました。平成17年には運動場の芝生化モデル事業にも着手し、平成18年には運動場を全面芝生化し、芝生化モデル事業を完成させました。

研究にも力を入れており、昭和29年には、算数教育研究指定校として、昭和41年には、道徳教育推進校としての研究発表も行いました。更には、学校図書館の研究指定校や英語教育の研究開発校として文部省の指定を受けるなど多岐にわたり研究を進めてきました。

【児童数】

(令和7年5月1日現在)

学年	児童数	学級数	特別支援学級数
1	53	2	2
2	41	2	
3	57	2	
4	48	2	
5	63	2	
6	53	2	
計	315	12	

【R6 全国学力・学習状況調査の結果】

【自校の取り組みの成果と課題、アクションプラン】

平均正答率	国語	算数
学 校	79	75

本校児童は、学習の合間や宿題でデジタルドリルに反復的に取り組んでいる。その成果もあり、今回の学習調査においては、両教科において多くの児童で基礎・基本が定着していることがうかがえた。

国語科においては、話し言葉と書き言葉の違いや、情報と情報の関係付け、語句と語句の関係の表し方を理解できていなかったり、漢字が正しく使えていない点があったことから、読書活動の推進やこども新聞を活用して、文字に慣れ親しむとともに、文章構成を考える授業づくりを行う。その中でも、言語に注目して、段落の繋がりや、情報、内容の繋がり理解できるようにする。

算数科においては、図形領域で展開図や見取図などを正しく描いたり、五角柱の面の数を言葉と数を用いて説明することに課題が見られた。日々の授業の中で、解答した理由をノートに書いたり、ペアやグループで発表しあうなど、解答までのプロセスを大切に授業づくりにつなげていく必要がある。解答を言語化することで更なる学習の理解につなげていく。

児童については、学習を目標や夢につなげられるようキャリア教育を充実させる。トップアスリート授業、出前授業などを取り入れ目標を見つけたり、探究活動の時間を設けて、学習の過程から目標を見つけられるようにする。

【R6 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果】

【自校の取り組みの成果と課題、アクションプラン】

平均値	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	合計点
男子	15.00	17.70	32.55	43.87	38.52	10.36	149.25	15.77	48.90
女子	14.76	13.21	31.20	40.74	27.79	10.54	137.47	10.11	46.83

【これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題】

本校は、運動場が狭く休憩時間等も学年ごとに活動できる時間が決まっている。十分な活動時間、十分な活動場所が確保できていないことから、運動に親しむこと、スポーツを楽しむことができていないことが理由として考えられる。昨年の反省より講堂などを開放することで、運動場で遊べないときにも、運動ができる機会を設けたり、休み時間に新しい遊びや運動を紹介することで、学校外でも取り組もうとする意欲を養ってきたが、十分な結果は得られなかった。

全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果では、特に、ソフトボール投げ・20mシャトルランなどに課題が見られた。瞬発力と巧緻性、持久力などに課題を見出し体育科の授業に取り入れ、継続的に行っていく。

【学校説明会・見学会日程】

◆学校説明会

9月19日(金) 14:40~15:10
 10月18日(土) 11:00~11:30

◆学校見学会

9月19日(金) 13:50~14:40
 10月18日(土) 11:30~11:45



《学校教育目標》

「自信をもったたくましい子」

- 「自分の考えがはっきり言える子」(主体的に考え、創造する)
- 「くじけず最後までやりぬく子」(達成感を高める)
- 「みんなとなかよく助け合う子」(連帯感を高める)

《中期目標》

【安全・安心な教育の推進】

- 令和7年度の全国学力・学習状況調査の「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童(生徒)の割合を、85%以上にする。
- 令和7年度の大阪市小学校学力経年調査・校内調査の「学校のきまり(規則)を守っていますか」に対して、肯定的に回答する児童(生徒)の割合を、92%以上にする。
- 令和7年度の全国学力・学習状況調査の「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、肯定的に答える児童の割合を、77%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和7年度の全国学力・学習状況調査における、国語・算数の平均正答率の対全国比を上回るようにする。
- 令和7年度の全国学力・学習状況調査の「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」の項目について、最も肯定的に答える児童の割合を、35%以上にする。
- 令和7年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の対全国比を上回るようにする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和7年度の授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の75%以上にする。(ただし、事務局が定める学校行事等ICT活用が適さない日数を除く)
- 第2期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準1(基準2)を満たす教職員の割合を、令和7年度末に(基準1:56.4%・基準2:84.9%)にする。

《年度目標》

【安全・安心な教育の推進】

- 大阪市小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を90%(大阪市R7目標90%、本校昨年度83.6%)以上にする。
- 大阪市小学校学力経年調査における「学校のきまりを守っていますか」の項目に対して、肯定的に回答する児童の割合を92%(昨年度91.1%)以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 大阪市小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と回答する児童の割合を35%(大阪市R7目標35%、本校R6学調36.2%)以上にする。
- 大阪市小学校学力経年調査における「朝食を毎日食べていますか」に対して、肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を100%(本校昨年度98.8%)とする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の75%(大阪市R7目標75%、本校昨年度42.0%)以上にする。(ただし、事務局が定める学校行事等ICT活用が適さない日数を除く)
- 第2期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準1(時間外勤務時間が45時間を超える月数0、かつ、1年間の時間外勤務時間が360時間以下)を満たす教職員の割合を56.4%(大阪市R7目標56.4%、R6本校87.5%)以上にする。

本校は、次のような特色ある教育活動を推進しています。

- 本校の運動場は全面芝生化されており、手入れも行き届き、安全で快適に過ごすことができます。休み時間などは、運動場に寝転がったり、芝生のおいを嗅いでみたりと、とても気持ちがいいです。そして、四季折々の芝生の風景があり、とても毎日が快適です。



【平成25年度 おおさか芝生優秀賞 受賞】

- スマイルタイム(たてわり班での遊び)や全校たてわり遠足などの、異学年交流が盛んです。それを通して、学校としての団結力が生まれます。また、味原小学校には児童が考えた「100のなかよし言葉」があり、仲間の気持ちを思いやる集団育成に取り組んでいます。
- 標準服は無く、通学帽のみ規定の物があります。それぞれに活動しやすい服装で登校し元気に毎日を送っています。
- 地域やPTAと連携し、もちつき大会や味原防災フェスタ、ボッチャ大会などが開催され、休日でも学校で楽しく活動できる日がいくつもあります。

標準服 有 **無**

※詳しくは学校ホームページをご参照ください。

真田山小

味原小

桃陽小

五条小

聖和小

大江小

生魂小

天王寺小

天王寺中

夕陽丘中

高津中